

犯罪のリアル

The Reality of Crime

今回の企画展示は、「犯罪」がテーマです。
若い世代を狙った闇バイトは社会問題になっています。
社会を震撼させた事件の真相、犯罪心理や捜査の裏側、支える家族の思いなど、
「犯罪」に関連する本を多数展示します。
本を通して日々悪質化する犯罪のリアルに触れてみませんか。

This exhibition focuses on crime. Illegal part-time job schemes targeting young people have become a serious social problem. The books featured in this exhibition cover the truth behind notorious criminal cases, criminal psychology, investigative work, and the experiences of families affected by crime. Why not take a closer look at the reality of increasingly sophisticated crime through books?



書名等	配置場所	請求記号
「インターネットの敵」とは誰か?：サイバー犯罪の40年史と倫理なきウェブの未来 / ミッコ・ヒッポネン著；安藤貴子訳．-- 双葉社，2023.6．	3F開架新体系	007.37//H99//0083
ランサムウエア追跡チーム：はみ出し者が挑む、サイバー犯罪から世界を救う知られざる戦い / レネー・ダドリー，ダニエル・ゴールデン著；小林啓倫訳．-- 日経BP．	3F開架新体系	007.375//D94//6485
ランサムウエア攻撃との戦い方：セキュリティ担当者になったら読む本 / 勝村幸博．-- 日経BP，2025.9．	3F開架新体系	007.375//KA88//8300
エセ著作権事件簿：著作権ヤクザ・パクられ妄想・著作権厨・トレパク冤罪 / 友利昂著．-- パブリブ，2022.8．-- (過剰権利主張ケーススタディーズ；Vol.1)．	3F開架新体系	021.2//T062//3033
「オウム死刑囚父の手記」と国家権力 / 高橋徹著．-- 現代書館，2023.7．	3F開架新体系	169.1//TA33//6281
「山上徹也」とは何者だったのか / 鈴木エイト [著]．-- 講談社，2023.7．-- (講談社+α新書；868-1C)．	4F新書版	312.1//SU96//5555
独立警察監視機関：冤罪をなくすために / 茶畑保夫 [著]．-- 新日本出版社，2025.5．	4F開架新体系	317.72//C31//4956
警察官僚：0.2%未満のキャリアの生態 / 古野まほろ[著]．-- 祥伝社，2022.4．-- (祥伝社新書；653)．	2F就職応援	317.72//F93//2272
追跡公安捜査 / 遠藤浩二 [著]．-- 毎日新聞出版，2025.3．	4F開架新体系	317.74//E59//1028
警察官という生き方 / 久保正行 [著]．-- イースト・プレス，2019.3．-- (イースト新書Q；Q055)．	2F就職応援	317.75//KU11//5147
刑事たちの挽歌：警視庁捜査一課「ルーシー事件」 / 高尾昌司著．-- 増補改訂版．-- 文藝春秋，2022.12．-- (文春文庫；[た-89-2])．	3F文庫版	317.75//TA48//2659
嘘発見器の発明者たち：真実に取り憑かれた人々の物語 / アミット・カトワラ [著]；五十嵐加奈子訳．-- 青土社，2025.4．	4F開架新体系	317.953//KA88//2859
会計と犯罪：郵便不正から日産ゴーン事件まで / 細野祐二著．-- 岩波書店，2019.5．	4F開架新体系	325.244//H95//4800
東京医大「不正入試」事件：特捜検察に狙われた文科省幹部父と息子の闘い / 田中周紀著．-- 講談社，2023.1．	4F開架新体系	326.21//TA84//6994
冤罪をほどく：“供述弱者”とは誰か / 中日新聞編集局，秦融著．-- 風媒社，2021.12．	4F開架新体系	326.23//C65//4700
姉と弟：捏造の闇「袴田事件」の58年 / 藤原聡著．-- 岩波書店，2024.11．	4F開架新体系	326.23//F68//0047
袴田事件の謎：取調べ録音テープが語る事実 / 浜田寿美男著．-- 岩波書店，2020.12．	4F開架新体系	326.23//H22//6664
地下鉄サリン事件はなぜ防げなかったのか：元警察庁刑事局長30年後の証言 / 垣見隆 [著]；手塚和彰 [ほか] 編著．-- 朝日新聞出版，2025.2．	4F開架新体系	326.23//KA25//8074
大崎事件と私：アヤ子と祐美の40年 / 鴨志田祐美著．-- LABO．	4F開架新体系	326.23//KA41//8618
正義の行方 / 木寺一孝著．-- 講談社，2024.3．	4F開架新体系	326.23//KI12//3336
袴田事件死刑から無罪へ：58年の苦闘に決着をつけた再審 / 小石勝朗著．-- 現代人文社，2024.10．	4F開架新体系	326.23//K033//6213
袴田事件を裁いた男：無罪を確信しながら死刑判決文を書いた元エリート裁判官・熊本典道の転落 / 尾形誠規著．-- 完全版．-- 朝日新聞出版，2023.8．	4F開架新体系	326.23//023//8871
石ころの慟哭：山上徹也・奈良地裁裁判の私記 / 辻井彩子 [著]．-- あけび書房，2026.4．	4F開架新体系	326.23//TS42////9495
サリン事件死刑囚中川智正との対話 / アンソニー・トゥー著．-- KADOKAWA，2018.7．	4F開架新体系	326.23//TU1//9758
「深層」カルロス・ゴーンとの対話：起訴されれば99%超が有罪になる国で / 郷原信郎著．-- 小学館，2020.4．	4F開架新体系	326.26//G57//3199
回想イトマン事件：闇に挑んだ工作30年目の真実 / 大塚将司著．-- 岩波書店，2020.12．	4F開架新体系	326.26//088//7229
「殺された側」から「殺した側」へ、こころを伝えるということ / [著者] 藤井誠二．-- 光文社，2025.11．-- (光文社新書；1387)．	4F新書版	326.3//F57//8146
犯罪予測：AIによる分析 / 守山正編著．-- 成文堂，2022.3．	4F開架新体系	326.3//M073//0714

書名等	配置場所	請求記号
犯罪学 / ティム・ニューバーン著 ; 大庭有美, 林カオリ訳. -- ニュートンプレス, 2021.3. -- (サイエンス超簡潔講座).	4F開架新体系	326.3//N68//9701
月経と犯罪 : "生理"はどう語られてきたか / 田中ひかる著. -- 平凡社, 2020.12.	2F学生選書	326.3//TA84//1959
犯罪者の心のなかでは何が起きているのか : ある司法心理学者がみた犯罪者たち / ケリー・デインズ著 ; 松田和也訳. -- 青土社, 2020.4.	4F開架新体系	326.34//D48//1341
死体でもいいから、そばにいてほしい : 悪と寂しさの心理学 / クォン・イルヨン著 ; 中川里沙訳. -- 大和書房, 2026.2.	4F開架新体系	326.34//KW////3711
特殊詐欺の心理学 / 越智啓太編集代表 ; 桐生正幸, 原田知佳, 島田貴仁編集. -- 誠信書房, 2024.9.	4F開架新体系	326.34//015//3131
犯罪者が人生を物語ることの意味 : 犯罪心理学の臨床と研究から見えてきた立ち直りのヒント / 大江由香編. -- 誠信書房, 2025.10.	4F開架新体系	326.34//018//9704
犯罪を生む心、社会を守る心 / 大上渉編. -- 創元社, 2025.3. -- (心理学ビジュアル百科 ; 司法・犯罪心理学編).	4F開架新体系	326.34//091//1054
犯罪へ至る心理 : エティエンヌ・ド・グレーフの思想と人生 / 梅澤礼著. -- 光文社, 2023.11. -- (光文社新書 ; 1283).	4F新書版	326.34//U74//7030
死刑囚と家族になるということ / 『創』編集部編. -- 創出版, 2025.7.	4F開架新体系	326.41//G32//5634
ジャーニー・オブ・ホープ : 被害者遺族と死刑囚家族の回復への旅 / 坂上香著. -- 岩波書店, 2024.12. -- (岩波現代文庫 ; 社会 ; 350).	3F文庫版	326.41//SA28//4162
日本一長く服役した男 / 杉本宙矢, 木村隆太著. -- イースト・プレス, 2023.6.	4F開架新体系	326.45//SU38//9704
服罪 : 無期懲役判決を受けたある男の記録 / 木原育子著. -- 論創社, 2024.10. -- (論創ノンフィクション ; 056).	4F開架新体系	326.5//KI17//5091
刑務所で当事者研究をやってみた : 対話実践とチーム処遇が扉をひらく / 向谷地生良, 村上靖彦編著. -- 医学書院, 2026.3. -- (シリーズケアをひらく).	4F開架新体系	326.52//MU24////4133
刑務所の文章教室 : 言葉が心をほどくとき / 大塚敦子著. -- 紀伊國屋書店, 2026.7.	4F開架新体系	326.52//088////0196
ルポ老人受刑者 / 斎藤充功著. -- 中央公論新社, 2020.5.	4F開架新体系	326.52//SA25//1985
プリズン・サークル / 坂上香著. -- 岩波書店, 2022.3.	4F開架新体系	326.52//SA28//1390
身寄りがないお金がない : 女性刑務所点描 / 玉城英彦, 中根瑞希, 佐々木久夫編著. -- 人間と歴史社, 2024.1. -- (大学生が見た日本の刑務所 ; 3).	4F開架新体系	326.52//TA79//0583
刑務所には時計がない / 玉城英彦 [ほか] 編著. -- 人間と歴史社, 2018.5. -- (大学生が見た日本の刑務所).	4F開架新体系	326.52//TA79//7652
出獄記 / 山本譲司著. -- ポプラ社, 2025.3.	4F開架新体系	326.52//Y31//2649
矯正という仕事 : 女性初の法務省矯正局長37年間の軌跡 / 名執雅子著. -- 小学館集英社プロダクション, 2021.11. -- (Sho-pro books).	4F開架新体系	326.53//N57//4954
刑務所の精神科医 : 治療と刑罰のあいだで考えたこと / 野村俊明 [著]. -- みすず書房, 2021.9.	4F開架新体系	326.54//N95//2358
だから、ワタシは「罪に問われた人たち」と生きる。 : 犯罪と向き合う7人の物語 / 木下大生, 丸山泰弘編著. -- 現代人文社, 2024.11.	4F開架新体系	326.56//KI46//9760
囚われし者たちの国 : 世界の刑務所に正義を訪ねて / バズ・ドライシングー著 ; 梶山あゆみ訳. -- 紀伊國屋書店, 2021.1.	4F開架新体系	326.9//D91//6741
アメリカン・プリズン : 潜入記者の見た知られざる刑務所ビジネス / シェーン・パウアー著 ; 満園真木訳. -- 東京創元社, 2020.4.	4F開架新体系	326.953//B28//3314
腐敗する「法の番人」 : 警察、検察、法務省、裁判所の正義を問う / 鮎川潤著. -- 平凡社, 2024.2. -- (平凡社新書 ; 1050).	4F新書版	327.1//A98//9411
裁判官も人である : 良心と組織の狭間で / 岩瀬達哉著. -- 講談社, 2020.1.	4F開架新体系	327.12//I96//0553
裁判官の正体 : 最高裁の圧力、人事、報酬、言えない本音 / 井上薫著. -- 中央公論新社, 2025.3. -- (中公新書ラクレ ; 839).	4F新書版	327.124//I57//9699
検事の心得 : 元東京地検特捜部長の回想 / 伊藤鉄男 [著]. -- 中央公論新社, 2025.10.	4F開架新体系	327.13//I89//9077
特捜は「巨悪」を捕らえたか : 地検特捜部長の極秘メモ / 宗像紀夫著. -- ワック, 2019.4.	4F開架新体系	327.13//MU32//5973
犯罪被害者代理人 / 上谷さくら [著]. -- 集英社, 2025.10. -- (集英社新書 ; 1283B).	4F新書版	327.14//KA38//7096
先を見通す捜査弁護術 / 服部啓一郎, 浅井健人, 深澤諭史編著 ; 高木小太郎, 後藤晃輔, 菱沼秀樹著. -- 第一法規, 2018.3.	4F開架新体系	327.6//H44//7227
冤罪の深層 : 追跡・大川原化工機事件 / 石原大史著. -- 幻冬舎, 2025.12.	4F開架新体系	327.6//I74//0239
大崎事件は問いかける : これからの再審のかたち / 鴨志田祐美 [著]. -- かもがわ出版, 2025.10.	4F開架新体系	327.6//KA41//9079
おどろきの刑事司法 : "犯罪者"の作り方 / [著] 村木厚子. -- 講談社, 2026.3. -- (講談社現代新書 ; 2805).	4F新書版	327.6//MU45////4892
冤罪 : なぜ人は間違えるのか / 西愛礼著. -- 集英社インターナショナル, 2024.12. -- (インターナショナル新書 ; 151).	4F新書版	327.6//N81//2576

書名等	配置場所	請求記号
犯罪の証明なき有罪判決：23件の暗黒裁判 / 吉弘光男, 宗岡嗣郎編. -- 九州大学出版会, 2022.2.	4F開架新体系	327.6//Y87//0640
取調室のハシビロコウ：黙っていたら、壊された。ある弁護士の二五〇日勾留記 / 江口大和 [著]. - - 時事通信出版局, 2026.1.	4F開架新体系	327.62//E33//1607
東住吉冤罪事件：虚偽自白の心理学 / 村山満明著. -- 岩波書店, 2019.1.	4F開架新体系	327.62//MU62//2236
被疑者取調べと自白 / 堀田周吾著. -- 弘文堂, 2020.10.	4F開架新体系	327.63//H96//4359
越境するデータと法：サイバー捜査と個人情報保護を考える / 指宿信, 板倉陽一郎編. -- 法律文化 社, 2023.10.	4F開架新体系	327.63//I12//6597
これからも闘い続けます：韓国の現職検事が語る、内部告発の決意と苦闘 / 著者イム・ウンジョン； 訳者安部祥太. -- 現代人文社, 2025.11.	4F開架新体系	327.921//I41//1179
スパイダー・ネットワーク：金融史に残る詐欺事件：LIBORスキャンダルの全内幕 / デイヴィッド・ エンリッチ著；高崎拓哉訳. -- ハーパーコリンズ・ジャパン, 2020.3.	4F開架新体系	338.13//E63//3106
還流する地下資金：犯罪・テロ・核開発マネーとの闘い / 野田恒平著. -- 中央経済社.	4F開架新体系	338.32//N92//7730
子どもへの性加害：性的グルーミングとは何か / 斉藤章佳著. -- 幻冬舎, 2023.11. -- (幻冬舎新書 ；711, [さ-22-2]).	4F新書版	367.6//SA25//0672
ヤクザが消えた裏社会 / 廣末登 [著]. -- 筑摩書房, 2026.2. -- (ちくま新書；1899).	4F新書版	368.51//H73//1677
やくざは本当に「必要悪」だったのか / 溝口敦[著]. -- 講談社, 2026.3. -- (講談社+α新書；633- 2C).	4F新書版	368.51//MI93////4929
サカナとヤクザ：暴力団の巨大資金源「密漁ビジネス」を追う / 鈴木智彦著. -- 小学館, 2018.10.	4F開架新体系	368.51//SU96//0817
金融詐欺の世界史 / ダン・デイヴィス [著]；大間知知子訳. -- 原書房, 2025.2.	4F開架新体系	368.6//D46//7114
闇バイト：凶悪化する若者のリアル / 廣末登 [著]. -- 祥伝社, 2023.7. -- (祥伝社新書；683).	4F新書版	368.6//H73//0043
特殊詐欺と連続強盗：変異する組織と手口 / 久田将義著. -- 文藝春秋, 2024.5. -- (文春新書； 1455).	4F新書版	368.6//H76//2289
アメリカのホワイトカラー犯罪：名誉なき巨富 / スティーブン・M・ロソフ, ヘンリー・N・ポンテ ル, ロバート・H・ティルマン著；赤田実穂, 川崎友巳, 小西暁和訳. -- 成文堂, 2020.7.	4F開架新体系	368.6//R72//4516
郵便爆弾全史 / ミッチェル・P・ロス, マフムート・チェングス；府川由美恵訳. -- 青土社, 2026.4.	4F開架新体系	368.6//R74////6480
匿名犯罪者：闇バイト、トクリュウ、サイバー攻撃 / 櫻井裕一, 高野聖玄著. -- 中央公論新社, 2025.3. -- (中公新書ラクレ；836).	4F新書版	368.6//SA47//9698
加害者家族バッシング：世間学から考える / 佐藤直樹著. -- 現代書館, 2020.4.	4F開架新体系	368.6//SA85//1974
クリミナル・イノベーション：天才プログラマーが築いた新時代の犯罪帝国 / エレイン・シャノン著 ；棚橋志行訳. -- ハーパーコリンズ・ジャパン, 2020.12.	4F開架新体系	368.6//SH12//7716
ダブル・ライフを生きる「私」：家族に犯罪者をもつということ / 高橋康史著. -- 晃洋書房, 2020.2.	4F開架新体系	368.6//TA33//1078
日本の組織犯罪：暴力団からトクリュウへ / 米田壯著. -- 国民會館, 2025.11. -- (国民會館叢書； 106).	B3新体系	368.6//Y82////3671
ルポ京アニ放火殺人事件 / 朝日新聞取材班著. -- 朝日新聞出版, 2024.11.	4F開架新体系	368.61//A82//1031
贖罪：殺人は償えるのか / 藤井誠二著. -- 集英社, 2024.7. -- (集英社新書；1225B).	4F新書版	368.61//F57//5316
「死刑になりたくて、他人を殺しました」：無差別殺傷犯の論理 / インベカヨリ★著. -- イース ト・プレス, 2022.5.	4F開架新体系	368.61//I54//1060
歴史家と少女殺人事件：レティシアの物語 / イヴァン・ジャブロンカ著；真野倫平訳. -- 名古屋大 学出版会, 2020.7.	4F開架新体系	368.61//J11//2691
自分は「底辺の人間」です：京都アニメーション放火殺人事件 = I am at the bottom of society / 京都新聞取材班 [著]. -- 講談社, 2025.7.	4F開架新体系	368.61//KY6//4692
秋葉原事件を忘れない：この国はテロの連鎖へと向かうのか / 中島岳志 [ほか] 著. -- かもがわ出 版, 2023.9.	4F開架新体系	368.61//N34//5216
「死にたい」とつぶやく：座間9人殺害事件と親密圏の社会学 / 中森弘樹著. -- 慶應義塾大学出版 会, 2022.12.	4F開架新体系	368.61//N36//6662
相模原障害者殺傷事件：元職員による徹底検証：裁判の記録・被告との対話・関係者の証言 / 西角 純志著. -- 明石書店, 2021.5.	4F開架新体系	368.61//N83//1914
中村哲さん殺害事件実行犯の「遺言」 / 乗京真知著. -- 朝日新聞出版, 2024.2.	4F開架新体系	368.61//N96//0683
完全ドキュメント北九州監禁連続殺人事件 / 小野一光著. -- 文藝春秋, 2023.2.	4F開架新体系	368.61//067//9397
すくえた命：太宰府主婦暴行死事件 / 塩塚陽介著. -- 幻冬舎, 2023.12.	4F開架新体系	368.61//SH77//2864
肉声：宮崎勤30年目の取調室 / 安永英樹著. -- 文藝春秋, 2019.1.	4F開架新体系	368.61//Y65//4368
絶望の凶弾：安倍元首相銃撃事件山上被告を追った1294日 / 読売新聞大阪本社取材班著. -- 中央公 論新社, 2026.3.	4F開架新体系	368.61//Y81////2910

書名等	配置場所	請求記号
レイプは本当に犯罪ですか? / ミシェル・バウドラー著 ; 竹内要江訳. -- 柏書房, 2022.9.	4F開架新体系	368.64//B68//3439
私のからだは私のもの / 平井美津子 [著]. -- 高文研, 2025.8.	4F開架新体系	368.64//H64//6683
痴漢とはなにか : 被害と冤罪をめぐる社会学 / 牧野雅子著. -- エトセトラブックス, 2019.11.	4F開架新体系	368.64//MA35//0339
性暴力の加害者となった君よ、すぐに許されると思うなかれ : 被害者と加害者が、往復書簡を続ける理由 / 斉藤章佳, にのみやさをり著. -- ブックマン社, 2024.9.	4F開架新体系	368.64//SA25//6823
n番部屋を燃やし尽くせ : デジタル性犯罪を追跡した「わたしたち」の記録 / 追跡団火花著 ; 米津篤八, 金李イスル訳. -- 光文社, 2023.10.	4F開架新体系	368.64//TS39//1786
万引き依存症 / 斉藤章佳著. -- イースト・プレス, 2018.9.	4F開架新体系	368.65//SA25//2016
サイバー犯罪 : 現状と対策 / 筋伊知朗著. -- ミネルヴァ書房, 2022.10.	4F開架新体系	368.66//SU53//4894
少年と罪 : 事件は何を問いかけるのか / 中日新聞社会部編. -- ヘウレーカ, 2018.10.	4F開架新体系	368.7//C65//2500
誰もボクを見ていない : なぜ17歳の少年は、祖父母を殺害したのか / 山寺香著. -- ポプラ社, 2017.6.	4F開架新体系	368.7//Y19//1718
少年が人を殺した街を歩く : 君たちはなぜ残酷になれたのか / 藤井誠二 [著]. -- 論創社, 2025.7. -- (論創ノンフィクション ; 064).	4F開架新体系	368.71//F57//4872
虐待された少年はなぜ、事件を起こしたのか / 石井光太著. -- 平凡社, 2019.5. -- (平凡社新書 ; 911).	4F新書版	368.71//I75//4709
43回の殺意 : 川崎中1男子生徒殺害事件の深層 / 石井光太著. -- 双葉社, 2017.12.	4F開架新体系	368.71//I75//5439
再生 : 西鉄バスジャック事件からの編み直しの物語 / 山口由美子著. -- 岩波書店, 2024.4.	4F開架新体系	368.71//Y24//1296
開けられたパンドラの箱 : やまゆり園障害者殺傷事件 / 月刊『創』編集部編. -- 創出版, 2018.7.	4F開架新体系	369.27//G32//0449
いのちの言の葉 : やまゆり園事件・植松聖死刑囚へ生きる意味を問い続けた60通 / 最首悟著. -- 春秋社, 2023.11.	4F開架新体系	369.27//SA22//6656
私たちは津久井やまゆり園事件の「何」を裁くべきか : 美帆さん智子さんと、甲Zさんを世の光に! / 堀利和編著. -- 社会評論社, 2020.3.	4F開架新体系	369.28//H87//3175
罪を犯した人々を支える : 刑事司法と福祉のはざままで / 藤原正範著. -- 岩波書店, 2024.4. -- (岩波新書 ; 新赤版 2014).	4F新書版	369.75//F68//0887
加害者にさせないために : 社会的孤立の予防と罪に問われた人の更生支援 / 石野英司監著 ; 堀清和, 宮崎充弘編著 ; 新井利昌 [ほか] 著. -- 晃洋書房, 2024.7.	4F開架新体系	369.75//I79//6107
毒殺の化学 : 世界を震撼させた11の毒 / ニール・ブラッドベリー著 ; 五十嵐加奈子訳. -- 青土社, 2023.8.	3F開架新体系	491.59//B71//6519
懺の生えた病棟で : ルポ神出病院虐待事件 / 神戸新聞取材班著. -- 毎日新聞出版, 2024.6.	3F開架新体系	493.7//K013//6394
イギリス花粉学者の科学捜査ファイル : 自然が明かす犯罪の真相 / パトリシア・ウィルトシャー著 ; 西田美緒子訳. -- 白揚社, 2022.11.	3F開架新体系	498.9//W75//5604
毒薬の手帖 : クロロホルムからタリウムまで : 捜査官はいかにして毒殺を見破ることができたのか / デボラ・ブラム著 ; 五十嵐加奈子訳. -- 青土社, 2020.1.	3F開架新体系	498.98//B59//3274
そして、「悪魔」が語りだす : 司法精神科医が出会った狂気と共感の物語 / グウェン・アズヘッド, アイリーン・ホーン著 ; 宮崎真紀訳. -- 海と月社, 2024.6.	2F学生選書	498.99//A16//7689
絶滅危惧種ビジネス : 量産される高級観賞魚「アロワナ」の闇 / エミリー・ボイト著 ; 矢沢聖子訳. -- 原書房, 2018.1.	4F開架新体系	666.9//V87//6919
美術館強盗事件簿 : 10カ国10事件の顛末 / フィリップ・デュラン [著] ; 神田順子, 田辺希久子訳. -- 草思社, 2026.1.	3F開架新体系	706.7//D98////4926
日本の犯罪小説 : persona non grata / 杉江松恋著. -- 光文社, 2024.10.	3F開架新体系	910.264//SU33//4201
フィクションのなかの警察 : 目には見えない「組織」とそこで働く「個人」 / 熊木淳著. -- 笠間書院, 2024.8.	3F開架新体系	910.265//KU33//5214
人殺しの息子と呼ばれて / 張江泰之著. -- KADOKAWA, 2018.7.	3F開架新体系	916//H33//9759
獄中日記 : 塀の中に落ちた法務大臣の1160日 / 河井克行著. -- 飛鳥新社, 2024.6.	3F開架新体系	916//KA93//9168
謎ときエドガー・アラン・ポー : 知られざる未解決殺人事件 / 竹内康浩著. -- 新潮社, 2025.2. -- (新潮選書).	3F開架新体系	930.268//TA67//7169
アフター・アガサ・クリスティー : 犯罪小説を書き継ぐ女性作家たち / サリー・クライン著 ; 服部理佳訳. -- 左右社, 2023.7.	3F開架新体系	930.27//C78//6525